

簡易取説 アップデート

- 初めて使う場合、この取説は不要です。簡易取説_セットアップ を参照してください。
- 現在使用中でアップデートする場合は下記手順に従ってください。
- 作業前にインストールフォルダ `\toShare\` 全体をコピーバックアップすると安全です。

手順概要

1. toShsare終了
2. 旧ファイル削除
3. 新ファイル展開
4. toShsare起動
5. キャッシュ
6. 設定確認

1. toShsare終了

実行中の `toShare.exe` を、タイトルバー右端の × クリックで終了します。

2. 旧ファイル削除

上書きでアップデートできますが、確実に行う場合は **更新対象を削除** します。
インストールフォルダ `\toShare\` 内で下記の操作を行います。

- 以下が**更新対象** です。削除します。
 - フォルダ `\public\`編集している場合、更新後に再編集してください(編集は非推奨です)。
 - ファイル `\toShare.exe`
- 以下は**流用**します。 **残します**。
 - フォルダ `\data\`普段から たまにバックアップしてください。
 - フォルダ `\log\`
 - ファイル `\toShare.ini`普段から たまにバックアップしてください。

3. 新ファイル展開

zipファイルのフォルダ `\toShare\` 内をインストールフォルダ `\toShare\` 内に全て展開します。

- 更新対象。
 - フォルダ `\public\`
 - ファイル `\toShare.exe`

4. toShare起動

インストールフォルダの `\toShare\toShare.exe` を起動します。

5. キャッシュ

アップデート直後は、ブラウザのキャッシュに残るデータから影響を受けます。toShareからブラウザに、1時間でキャッシュ更新するよう通知しています。つまり、遅くとも1時間後には正常になります。

アップデート直後に操作したい場合

ブラウザが Microsoft Edge ならば、開発者モード/DevTools (`F12` 押下)で
タブ ネットワーク を選択し、 ☒ キャッシュを無効にする の状態で使用することで、
開発者モード/DevTools が開いている間はキャッシュの影響を受けずに運用できます。

6. 設定確認

- Ver.0.5系以前からアップデートした場合、**使用者設定を確認して下さい**。
- 重複がある場合、アカウント名に重複回避の数値と **×** 印が付きます。修正してください。